

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成30年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月)

施設名	秋川ふれあいランド	指定管理者	一般社団法人あきる野市観光協会
指定期間	平成29年4月1日から 令和2年3月31日まで	担当課	観光まちづくり推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	301	261	86.7%	
	延べ利用者数 (人)	10,000	4,522	45.2%	
収支状況	収入	指定管理料 (円)	—	—	
		利用料金 (円)	5,500,000	5,351,790	97.3%
		自主事業収入 (円)	—	—	—
		その他の収入 (円)	1,800,000	1,542,700	85.7%
	収入計 (円)		7,300,000	6,894,490	94.4%
	支出	人件費 (円)	3,000,000	2,530,485	84.3%
		維持管理経費 (円)	500,000	1,175,460	235.1%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	—
		その他の支出 (円)	3,500,000	2,617,311	74.8%
	支出計 (円)		7,000,000	6,323,256	90.3%
収支 (収入－支出) (円)		300,000	571,234	190.4%	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 開園日数は261日(内入客日数93日)、利用者数は4,522人(前年度比52.9%)であった。台風の影響などにより、利用者数が前年度に比べて減少した。	【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施した。	【収支状況について】 台風の影響により河川敷が大きく損傷し、復旧に2か月ほどかかったため、利用者数が減少するとともに、売上が減少した。今年度上半期については、収支向上に努めた結果、前年度を上回る売上を記録した。
---	--	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 台風の影響により利用者数が減少したが、年々利用者数が減少傾向にあるため、利用者の確保に努めてもらいたい。	【事業の実施状況について】 計画に基づき事業を実施している。	【収支状況について】 維持管理経費において、河川敷修復工事を施工したことにより計画よりも多くの支出があったが、それ以外においては経費削減が図られている。
--	--	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)	確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書	適正・要改善
施設・設備の維持管理	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	実地	適正・要改善

施設・設備の維持管理	備品等を適切に保管・管理している	実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	人員配置計画、実地	適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年 研修マニュアル	実施回数1回 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている	実地	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

<p>指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）</p> <p>今年度前期において、4、5、6、8月の売上は昨年実績を越えたが、繁忙期である土日に台風の影響を受けたため、7月の実績は前年を大きく下回ってしまった。また、9月下旬に発生した台風の影響で河川敷が大きく損傷するとともに、河川敷に下りる通路も崩壊したため、復旧に2か月ほどかかった。</p> <p>このことから、臨時休業日が増加し、維持管理費の増大と売上の減少に大きく影響した。</p> <p>繁忙期には、昨年と同様に、遊泳の注意喚起看板や救助用浮き輪・ライフジャケットを設置し、監視員の配置を行うなどして、安全管理に徹した運営を行った。また、園内放送で注意呼び掛けを行ったこともあり、大きな事故等はなかった。</p> <p>今後も安全対策とともに、暴飲酒注意等の注意喚起を行い、バーベキュー用品、器具等も含め、利用者のニーズに応えられるよう努力していきたい。</p>

市による所見（指摘事項など）

今後も、台風の影響による河川の増水によって河川敷が大きく荒れることが想定されることから、河川敷修復作業による休園や維持管理経費の増加が懸念されるため、事業計画及び収支計画等について検討する必要がある。

一方で、園内整備に努めるとともに、利用者の安全に留意した運営を行ったことについて評価する。

引き続き、事故やトラブル防止に注意を払い、利用者が安全に利用できる運営と PR 活動に取り組むことを期待する。